

決断科学とは何か

第1回決断科学セッション

11/26
(木)

第1セッション

金本圭一郎

「サプライチェーンと環境負荷」

～企業活動と環境の両立を決断する

科学的決断力を高める。



第2セッション

矢原徹一

「決断科学とは何か？」

～新時代のリーダーに必要な科学的決断力

日時：11月26日（木）、18:30～20:30（交流会含む）

場所：九州経済調査協会 BIZCOLI ラウンジ

住所：福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F

参加費：500円（交流会費込み） ※学生無料

定員：40名

主催：九州大学決断科学センター、九州経済調査協会 BIZCOLI

リーダーシップに不可欠な科学的思考とは？

九州大学発 新しい実践的な科学

「決断科学」に迫ります！

●講師紹介

金本圭一朗（九州大学持続可能な社会のための決断科学センター講師）

企業の活動がグローバル化するにつれて、海外の資源やグローバル・サプライチェーンを通じた部品等にますます依存してきている。

一方で、カーボンフットプリントをはじめとするサプライチェーン全体を包括した環境負荷への規制が、国内外で広がっている。

このような中で、本発表では、世界全体を包括したサプライチェーンを推計し、個々のサプライチェーンで発生する環境負荷を捉える研究を紹介する。

本研究は、企業が原材料調達や自身のサプライチェーン全体での環境負荷排出を知るために大きな助けになると考えられ、すでにいくつかの企業やコンサルティング企業で実際に利用されている。

矢原徹一（九州大学大学院理学研究院教授・持続可能な社会のための決断科学センター長）

「持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム」では、地球温暖化・大規模災害・少子高齢化など、社会が直面している重要課題の解決に貢献できる、博士の学位を持ったグローバルリーダーの養成を進めている。このようなグローバルリーダーには、人類の歴史についての科学的な理解と、未来社会への希望のあるビジョンを提示する能力が求められる。そこでまず、人類の歴史を科学的に理解し、人類社会の未来を左右する主要な要因を特定する方法について紹介し、企業の役割について提案する。

次に、社会変革をになうリーダーの人間性についての科学的見方を紹介し、ビジョン、実行力、共感力の心理学的背景について説明する。

最後に、人間科学の成果にもとづいて、リーダーシップのあり方について提案する。

●お申し込み方法：

下記を記入し FAX（092-721-4908）いただくか、

BIZCOLI の HP (<http://www.bizcoli.jp>) の入力フォームからお申し込みください。

社名、大学名	
所属、役職	
お名前	
住所	〒
TEL	
E-mail	

●お問い合わせ先：

九州経済調査協会 BIZCOLI 担当 瀬口、蒲池
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F
電話：092-721-4909 / FAX:092-721-4908

●アクセス：

西鉄電車：西鉄天神大牟田線「薬院駅」より徒歩5分

西鉄バス：「博多駅前A番」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所降車すぐ

「天神大丸前4C」停留所より乗車→「渡辺通1丁目」停留所降車すぐ

タクシー：JR博多駅より7分、福岡空港より25分

地下鉄：七隈線「渡辺通駅」降車（電気ビル本館 B2F へ直結）

